



# 未来を拓く 愛荘 16年教育



令和4年4月から、「未来を拓く愛荘16年教育」をスタートしました。この教育は、母親のおなかの中で生を受けた胎児が、義務教育である中学校を卒業するまでを「人生のベース（基礎）を確立する16年」ととらえ、心身の発達を育んでいくものです。子育て・保育・教育にかかる施策を全庁・全町的に取組み、16年間の積み上げを図っていきます。

人の脳の前部分、「前頭前野」を活発に働かせることは、子どもたちの健全な育成につながります。

「読み・書き・計算」を毎日少しずつ継続的に取り組むことで、前頭前野を鍛えることができますと言われています。

ぜんとうぜんや  
前頭前野



ALT との外国語学習



ボランティアによる読み聞かせ



おひざでだっこのおはなしかい

※5 就学前の時期においては、福祉部門（健康推進課等）と教育委員会が連携を密にして、取組を推進します。



子育て支援センター「わんぱく広場」

## めざす子どもの姿

- ◎主体的・自律的な学び、探究的な学びができる子ども
- ◎自他を尊重し、社会の一員としての自覚をもつ子ども
- ◎自己の生活時間をコントロールできる子ども

- ◎主体的・対話的な学びができ、考えを深められる子ども
- ◎自他を大切にし、多様な人々と関わる子ども
- ◎基本的な生活習慣を身につけ、日常生活が送れる子ども

- ◎遊びを通し、意欲や達成感を感じることができる子ども
- ◎遊びで感じた思いを友だちと共有し、仲良くできる子ども
- ◎早寝・早起き等のリズムのある生活を送れる子ども

中学校卒業

中学校入学

小学校卒業

小学校入学

幼児卒園（5才児）

乳児期

胎児期

## 未来を拓く意欲に満ちた「愛荘っ子」

自己指導能力を育む  
生徒指導

自主・自律・自治の力の伸長（生徒会・部活動・ボランティア）

豊かなコミュニケーションを育む  
取組（交流、国際理解、外国語、ソーシャルスキル、合理的配慮等）

「自己調整力」（メディアコントロールする力）を育む

基本的な生活習慣の確立  
※4「愛荘スタンダード」の実践

読み聞かせ、読書の「乳保幼小中」一貫教育

※5 お母さん、お父さんへの支援・啓発・教育相談活動

起業家教育（探究）

職場体験学習  
キャリア教育（こころざしの教育）

豊かなつながり、  
人権感覚・感性（人権教育）

CS・地域学校協働活動

郷土学習

農業体験

食育の推進

柔軟な教育課程の編成  
「40分授業午前5時間制」

非認知能力の育成

幼保小架け橋プログラム

自然に親しむ活動

※3 自尊感情（自己肯定感・自己有用感・自己効力感等）の育成  
メンタルヘルス予防教育

温かい親子関係  
家族コミュニケーション

各種学力調査等による分析・検証・改善

個別最適化された学び（タブレットドリル等ICT機器活用）

单元内自由進度学習

「一人勉強」できる力の育成

言語活動の充実（読む、書く、話す、発信）

授業改善（主体的・対話的で深い学びの充実）

※3 自尊感情の育成（お誕生会の取組）

※3 長所も短所もひっくるめて、自分自身をかけがえのない存在と思う気持ち



タブレットによる朝学習

※1 示したものの3本の柱に関する理念や活動・内容等の主なものを混在する形で示しています。できる限り発達段階と合うように表示していますが、紙面の都合上、若干のずれがあります。

※2 ビブリオバトル  
ゲーム感覚を取り入れた新しいスタイルの「書評合戦」（本の紹介合戦）です。おすすめ本の紹介後、質疑応答し、その後「チャンプ本」を投票で決めます。



郷土学習（古墳公園）



授業改善（学ぶ力向上）



自然に親しむ活動（稲刈り体験）

自律の力を育む取組  
「楽読書・活メディア」

しなやかでたくましい  
心身を育む取組

基礎的読解力を  
育成する取組